

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	障害者就労支援					所管	福祉部 障害福祉課	
	行政計画	事業NO.	183	計画事業名	障害者就労支援	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成16年度	
		[小 柱] (5)障害者の地域生活を支える支援の充実					[終了予定] - 年度	
		[施策] ④就労支援の充実						
根拠法令等	その他	[法令等名]	区市町村障害者就労支援事業実施要領					
事業対象	一般就労を希望する区内在住の障害者で満15歳以上60歳未満の方							
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・職業生活や日常生活の相談により、障害者の就労を支援する。 ・障害者の就労意欲の向上、企業への啓発・職業開発を行い、障害者雇用を促進する。 							
事業内容	<p>松が谷福祉会館内の「台東区障害者就労支援室」にて実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就労相談・就職準備・職場開拓等 ○職場定着支援(職場定着に向けて実務支援や職務内容の調整、就職先企業との相談等を行う) ○生活支援・その他(広報・啓発活動、関係機関ネットワーク推進等) ○就労トレーニング事業 ○就労継続支援サービス更新時のアセスメント事業 							
委託の有無	全部委託	委託内容	相談業務を主体とする就労支援事業等					
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	登録者数	人	260	194	215	232	
		就労トレーニング延べ参加者数	人	300	288	234	146	
	成果指標	新規就労者数	人	20	17	21	25	
		就労継続者数	人	117	99	99	104	
	決算額 (単位：千円)				26,275	24,508	25,038	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,704	1,700	2,807	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			26,275	24,508	25,039	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			27,979	26,208	27,846	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			3,857	3,857	3,857		
	一般財源(区負担額)			24,122	22,351	23,989		
前回評価から改善した事項	平成27年11月から、就労継続支援サービス更新時のアセスメント事業を開始した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	登録者は増加しており、就労支援の需要と必要性は高い。支援も職業生活だけでなく、日常生活の支援を行うことについても需要が高い。					
	効率性	3	多くの障害福祉サービスを運営している事業者に運営を委託することにより、効率的に運営している。					
	手段の適切性	4	多くの障害福祉サービスを運営している事業者に運営を委託することにより、その専門性を生かし、適切な就労支援を行っている。					
	目的達成度	4	25年度に法定雇用率が改正され、その内容が企業に浸透してきたため、求人率が増加し、新規就労者数は増加傾向にある。また、就労後の生活面等での支援により、就労継続者も増加した。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
登録者数や就労継続者数は増加傾向にあり、新規就職へ向けた支援とともに就労継続者への支援の必要性も高まっている。今後も現状の事業規模を維持していく。						維持		